

先日、1学期を振り返る「アップデートミーティング」が行われました。各クラスの発表から、みなさんが学校行事や毎日の生活を通し、人間関係づくりに力を入れてきたことが伝わってきました。言い換えれば「誰とでも OK な自分やクラス」になろうとする努力が日々行われていたということです。ぜひ2学期も、「誰とでも OK な自分」を目指して努力を続けてください。そして、それが達成できたら「誰にとっても OK な自分」も目指してください。「誰とでも OK な自分」「誰にとっても OK な自分」になることが、全員が安全・安心に楽しく過ごせる集団を作るコツです。

さて、新任式で「学校は失敗する場所である。なぜなら、今できないことをできるようにする場所だからだ。」という話をしました。そこで、今日は、1学期に私が見付けたベストミステイクについてお話しします。それは、保健委員の「朝ストレッチ」の活動です。

「朝ストレッチ」の初回は予定時間内に活動が終わりませんでした。その後、保健委員は、「時間の使い方、放送機器の使い方、使用する音源」などの見直しを繰り返し行っていました。そして、次の「朝ストレッチ」を立派にやりとげたのは全校のみなさんも知っての通りです。保健委員のみなさんはこの取組の中で、「段取りの力、タイムマネジメントの力、チームとして動く力」など、たくさんの力を身に付けたのだと感じます。何より、2回目の活動を終えて放送室から現れた保健委員のみなさんには、とてもさわやかな笑顔がありました。その笑顔に達成感と確かな成長を感じました。

どうして、失敗を乗り越えて、それを成長につなげることができたのか？それは、保健委員がこの活動に「全校生徒のストレスを減らし、さわやかに一日をスタートする」という目標をしっかりとって取り組み、その目標達成に向けてめげずに挑戦したからだと考えます。「目標と挑戦」が失敗を成功に変えるカギなのだと思います。きっと他にも、私の気づいていないベストミステイクがたくさんあったのではないかと思います。その全てに拍手を送りたいと思います。

一方で、してはならない失敗が3つあります。一つ目は、「命、安全に関わる失敗」です。二つ目は「人を傷つける失敗」です。三つ目は「社会のルールを破る失敗」です。一人一人の責任ある行動に期待しています。

この夏休み、「目標をもった挑戦」と「責任ある行動」でぜひ充実した時間を過ごしてください。